



ハトダヨ
2018年
5月号

函館市中央図書館

編集・発行 函館市中央図書館 指定管理者 TRC 函館グループ

〒040-0001 北海道函館市五稜郭町 26 番 1 号

TEL (0138) 35-5500 FAX (0138) 35-5525

市中央図書館だより

第25号 平成30年5月1日 発行

予約ランキング

図書館でたくさん予約が入っている本は何か、みなさんにご存知でしょうか。
ランキングを参考に読みたい本を探すのも一つの方法です。
ご予約は図書館の窓口、またはインターネットからどうぞ。

＼平成 30 年 4 月 1 日現在、予約回数の多かった本をご案内しています／

1	マスカレード・ナイト	東野 圭吾／著	11	ホワイトラビット	伊坂 幸太郎／著
2	おらおらでひとりいぐも	若竹 千佐子／著	12	銀河鉄道の父	門井 慶喜／著
3	砂上	桜木 紫乃／著	13	恨み残さじ	佐伯 泰英／著
4	九十歳。何がめでたい	佐藤 愛子／著	14	道標	今野 敏／著
5	キラキラ共和国	小川 糸／著	15	わたしを離さないで（文庫）	カズオ・イシグロ／著
6	おもかげ	浅田 次郎／著	16	かるい生活	群 ようこ／著
7	棲月	今野 敏／著	17	わたしを離さないで	カズオ・イシグロ／著
8	ノーマンズランド	菅田 哲也／著	18	蜜蜂と遠雷	恩田 陸／著
9	盤上の向日葵	柚月 裕子／著	19	ミステリークロック	貴志 祐介／著
10	屍人荘の殺人	今村 昌弘／著	20	夫の後始末	曾野 綾子／著

イベント告知

五稜郭タワー函館文化発見企画・函館市中央図書館郷土の歴史講座
戊辰戦争 150 年 土方歳三の『物語』を紡いで・・・

日 時：平成 30 年 5 月 19 日（土）16：30～18：00（開場 16：00）

場 所：函館市中央図書館 視聴覚ホール

講 師：作家 萩尾 農（はぎおみのり）氏

（著書に『散華 土方歳三』『図説 新選組史跡紀行』等）

定 員：150 名（申込み不要・当日受付）参加費：無料

お問合せ：五稜郭タワー株式会社 講演会担当 ☎0138-51-4785（9：00～17：00）



特別整理休館のお知らせ

5月23日（水）～ 5月30日（水）（定期休館日を含む）

図書特別整理のため、中央図書館は上記の期間休館します。

ご迷惑をおかけしますが、ご理解をお願いいたします。



ハトダヨにしか
載っていない!

ぜひ読んでみてください!

スタッフのおすすめ本

タイトル:「注文をまちがえる料理店」

棚: A16~A18
請求記号: 493.758 ㊦

著者: 小国 士朗 出版社: あさ出版 (2017 年 11 月)

2017 年 6 月、とあるレストランが都内にプレオープンしました。本書のタイトルを冠したお店には、『私たちのホールで働く従業員は、みんな認知症の方々です。ときどき注文をまちがえるかもしれないことを、どうかご承知ください。』という案内が掲げられています。レストランで働く認知症を抱える人たちの、まちがえることを受け入れて、それさえもお客さんと一緒に楽しむ。そんなあたたかいお店ができるまでをまとめた 1 冊です。

新しい「寛容」な社会の可能性が、このレストランにはあるのかもしれない。

タイトル:「ヘンテコノミクス」

棚: B1~B5
請求記号: Y331 ㄴ

著者: 佐藤雅彦+菅俊一+高橋秀明 出版社: マガジンハウス (2017 年 11 月)

「—人間とは、かくもヘンテコな生きものなり。」という文章でしめくられる、マンガで構成されている行動経済学の本です。A ランチ 1000 円と B ランチ 2000 円では A ランチを選ぶのに、A ランチ 1000 円 B ランチ 2000 円 S ランチ 4000 円というメニューからは 2000 円の B ランチを選んでしまう人間の心理 (極端回避性)、言葉は難しいけれど、行動経済学とは何かということを簡単に、かつ楽しみながら知ることができます。

「言われてみれば・・・」と自分に当てはめてみても思い当たることばかり。ご一読をおすすめいたします。

タイトル:「コードネーム・ヴェリティ」

棚: A1~A3
請求記号: B933.7 ㊦

著者: エリザベス・ウェイン 出版社: 東京創元社 (2017 年 3 月)

第二次世界大戦中、ナチスの捕虜となったイギリスの女性スパイが、内部情報の密告を強制され綴ったのは、親友の女性飛行士の戦場の日々でした。

この小説は第 1 部と第 2 部からなっています。1 部で小説のように綴られた手記の謎が 2 部で明らかになり、一つの物語として浮き上がってくる様子はミステリ小説のようです。

現実の戦争の残酷さとは裏腹に、彼女が綴る親友との青春の日々はどこまでも美しく、その対比が胸に迫ります。歴史小説とも、スパイミステリとも読めますが、私は 2 人の少女の友情を描いた青春小説のように感じました。

館長随想（二十五）



館長室の入口に札幌の北海道立文学館で開催されている「子母澤寛特別展」のポスターを貼っています。今年は、「新選組始末記」「勝海舟」など幕末を舞台にした小説で知られる子母澤寛の没後五十年なのでその記念の催しです。

子母澤寛と函館は縁がないように思われますが、寛の母は函館生まれです。寛自身も厚田の小学校を出た後、明治四十年函館商業に入学しています。明治四十年は函館大火で学校も下宿も焼けて、残念ながら函館を去りました。六月五日午後六時半から、函館市文学館の「文学の夕べ」で子母澤寛について話をさせていただきます。興味がある方は是非お越しください。

子母澤寛作品の特長は、大勢の人の聞き書きを取り入れていることです。寛の若い頃は、新選組の家族や付き合っていた人、更には隊士として戦った人などがまだ生きていました。彼らから、当時の様子や、亡くなった近藤勇、土方歳三、沖田総司のことなどを聞きだし、それが作品に反映されています。幕末物と並んで、数多く書いた任侠物にしても、国定忠治を実際に知っていた親類などから話を聞いています。映画で有名な座頭市は、寛の「座頭市物語」が原作です。座頭市も実際のモデルがいて、そのことを聞いて創作したものです。

最近本屋さんには子母澤寛の小説はあまり置いていませんが、図書館には沢山あります。是非この機会にお読みください。

函館市文学館 平成三〇年度第二回文学の夕べ

六月五日（火曜日） 一八時三〇分

函館市文学館一階ラウンジ

「幕末を描いた作家 子母澤寛」

講師：丹羽秀人（中央図書館長）

問い合わせ：函館市文学館 TEL 0138-22-9014

デジタル資料館 紹介



北海道漁業図繪 上 (1810424570)

北海道の漁具、漁法について描かれた上下巻の資料です。上図は「下湯川根寄濱昆布取ノ圖」。この次のページには、地域ごとの昆布取棒が描かれています。他にも海岸の景色や船、採られていた海産物の絵もあります。ぜひ、デジタル資料館でご覧ください。

◆対面朗読サービスとは？◆

図書館では、目の不自由な方などに、ボランティアがご希望の資料（本、雑誌、新聞、広報誌等）をお読みする対面朗読サービスを行っています。

このたび、視覚障がいの方だけでなく、

読みづらさを感じている高齢者の方

もサービスの対象となりました！



対面朗読

サービスのごあんない

対 象

本を読むことに不自由を感じている方。障がいの有る無しに関わらず、目による読書が難しくなった方を対象としています。

日 時

希望日の1週間ほど前までにお申込みください。ボランティアの方と日程を調整させていただきます。

場 所

函館市中央図書館 一階 対面朗読室

読み手

函館市中央図書館ボランティア（函館朗読奉仕会こもれび）

◆お問い合わせ・お申込み◆

函館市中央図書館 1 階 総合案内カウンターか、
お電話 0138-35-5500 まで、お気軽にお問い合わせください。